



日本の宝もの

日本産の絹ができるまで

3令のカイコの

男の子。マジックが
得意で、マイペース
な性格。

染と織

その①
編
細い糸が何本も集まり、
じょうぶな布になります。

糸から布へ 織物の作り方

糸はどうやって布になるの？

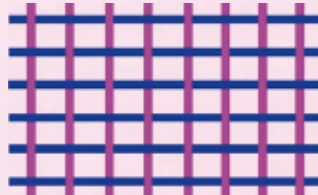
糸を組み合わせて織ったり、編んだり

することで布ができます。



こうやって布が"て"きるんだね！

織物



たて糸とよこ糸を規則
正しく組みあわせてつく
ります。

編物



ながい1本の糸で、いくつ
もの輪をつくり、輪を
ひっかけてつくります。

いろいろな織物

日本全国には、それぞれの地域に伝わ

る織物があります。有名な西陣織は、

平安時代から京都府に伝わる伝統的

な織物で、華や

かな色柄が特徴

です。



布を織るための機械

織物をつくる機械を「織機」といいます。

人の手足を使って布をつくる「人力織機」

が使われていましたが、現在では機械の

力でつくる「自動

織機」が多く使わ

れています。



日本の伝統的な染めの種類



糸から布ができたら、いろいろな色に染められます。日本では、植物で色を染める「草木染め」や「泥染め」が古くから行われてきました。綿や麻に比べ、絹はとてもきれいな色に染まります。



日本の宝もの

日本産の絹ができるまで

3令のカイコの

男の子。マジックが得意で、マイペースな性格。

染と織編

野菜や果物・植物の煮汁で

シルクのハンカチを染めてみましょう。

やってみようシリーズ ～シルクのハンカチを染めてみよう～

用意するもの

- ・タマネギの皮 3個分
- ・シルクハンカチ 1枚
- ・輪ゴム ・はし
- ・なべ ・ポウル
- ・ミョウバン水 (お湯 400ml+焼きミョウバン大さじ2)



① ハンカチを輪ゴムでしばる



ハンカチにもようをつけるため、輪ゴムで、好きな場所をとれないように

きつくしばります。

② タマネギの皮を煮る



タマネギの皮がひたひたになるまで水を入れ沸騰させます。濃い茶色に

なったら火を止め、皮を取り除きます。

20分

③ ハンカチを煮汁につける



煮汁にハンカチを入れます。はしでかきまぜながら15分ほど火にかけます。

15分

④ ハンカチをお湯にひたす



ハンカチを煮汁から出して、軽く水気をきります。ミョウバン水に5分ほど

ひたした後、水道水でよくすすぎます。

5分

できあがりだよ！

